

ゴミとリサイクルの状況 2008 年度 (2008 年 4 月～2009 年 3 月)

※ゴミとリサイクルの状況データは、成蹊学園全体の数値です。

■ 学園のゴミ発生とリサイクル状況

ゴミ総量 498,228Kg

	ゴミ種別	ゴミ量	リサイクル率
可燃物 261,320Kg	紙類 (OA 紙、ミックスペーパー、新聞、雑誌、ダンボール)	157,620Kg	100%
	枝	9,860Kg	0%
	生ゴミ・布類・汚れ紙・割りばし	93,840Kg	0%
不燃物 203,158Kg	プラスチック・ビニール類	168,750Kg	100%
	ペットボトル	14,839Kg	100%
	缶・びん	19,569Kg	100%
粗大ゴミ 33,750Kg	木製品・金属等	33,750Kg	100%

ゴミの発生量は 498,228kg です。2007 年比で 4.89%増 (23,205kg)、リサイクル率は約 77.5%に低下しました。これは 2007 年度途中から剪定枝を可燃ゴミとして処理しているためです。また、ISO14001 認証取得に伴い「木製品・金属等」と「プラスチック・ビニール類」のゴミ積算基準を見直しました。これにより 2007 年度のゴミ発生量が 513,848kg→475,023kg に変更となっています。

リサイクル状況は、高等学校生徒会がアルミ缶回収を行っています。大学では櫛祭本部が大学祭で発生した 480kg の生ゴミをメタン発酵処理の原料として提供し、マテリアルリサイクルを行いました。また、大学学生環境委員会がペットボトルキャップの回収ボックスを学園内に設置し、途上国へポリオワクチンを提供するエコキャップ活動を行っています。学園全体では紙資源リサイクルを推進し、ミックスペーパーをリサイクルしたトイレットペーパーを学園内で使用しています。